

小規模企業景気動向調査 [2023年6月期調査]

～経済活動の正常化で改善が進むも、借入金返済や供給力に問題を抱える小規模企業景況～

<産業全体>

6月期の産業全体の業況は、売上DIがわずかに悪化、採算・業況DIはわずかに改善し、資金繰りDIが小幅に悪化した。経済活動の正常化を背景に、5期連続で売上DIがプラスで推移し、価格転嫁に向けた取り組みが進み、採算性も改善してきている。一方、コロナ融資の返済開始が、資金繰りの悪化に影響を及ぼしている。また、人手不足から、需要拡大に対し、供給が追いついていない状況にある。

DI	5月	6月	前月比
売上額	109	108	▲0.1
採算	▲31.6	▲29.9	1.7
資金繰り	▲21.2	▲23.2	▲2.0
業況	▲14.4	▲13.2	1.2

<製造業> コスト高が続くも、受注の増加から、設備投資の動きが見られ始めた製造業

製造業は、採算DIがわずかに改善、売上額DI・業況DIがわずかに悪化、資金繰りDIがわずかに悪化した。食料品関連は、採算DIが5期連続で改善し、コスト高に対し、価格転嫁が進んでいる。一方、資金繰りが大幅に悪化し、収支バランスの悪化が見られる。繊維関連は、全DIが改善、一部で受注拡大のための設備投資の動きが見られる。機械・金属関連は、採算DIが悪化、引き続きコスト高の影響を受けている。全業種に共通し、受注の増加から、設備投資の動きがみられる、とのコメントが増えた。

DI	5月	6月	前月比
売上額	121	112	▲0.9
採算	▲34.1	▲32.6	1.5
資金繰り	▲23.7	▲25.0	▲1.3
業況	▲14.9	▲15.5	▲0.6

<建設業> 受注増で好調であるも、コロナ融資の返済開始が本格化し、資金繰りが厳しい建設業

建設業は、売上額・採算・景況DIが小幅に改善、資金繰りが大幅に悪化した。原材料価格の高騰が続いているが、一般住宅やリフォーム工事を中心に受注が増加しており、業況の改善が続く。一方、他業種と異なり、入金までの期間が長いことから、本格化するコロナ融資の返済が資金繰りを圧迫している。また、一部で設備投資による生産性向上の動きが見られるも、慢性的な人手不足から供給が追いついていない。

DI	5月	6月	前月比
売上額	6.4	10.9	4.5
採算	▲38.1	▲35.1	3.0
資金繰り	▲26.1	▲31.2	▲5.1
業況	▲22.8	▲18.0	4.8

<小売業> 概ね改善傾向を維持するも、業種により影響の異なる小売業

小売業は、売上額DIがわずかに悪化し、採算DIが小幅に改善、資金繰り・業況DIがわずかに改善した。衣料品関連は、先月に続き全DIが改善、外出機会の増加が需要の増加につながった。食料品関連は、売上DIが大幅に悪化、物価高による消費者の節約志向により、購買頻度が減少している。耐久消費財関連は、売上DIが大幅改善し、電気代の高騰から、省エネを意識したエアコン関連の需要が伸びている。

DI	5月	6月	前月比
売上額	4.2	3.4	▲0.8
採算	▲37.0	▲34.5	2.5
資金繰り	▲26.6	▲25.0	1.6
業況	▲22.5	▲20.6	1.9

<サービス業> 好調を維持するも、人手不足や借入金返済に苦しむサービス業

サービス業は、売上額・資金繰りDIが小幅に悪化し、採算・業況DIはわずかに悪化した。旅館関連は、売上額・資金繰りDIが大幅に悪化、売上は5月のゴールデンウィークの需要増から比較すると悪化したものの、依然として全業種の中で最も高い水準を維持している。一方、人手不足の問題から回転率が鈍いことや、借入金返済負担が重くなっている。クリーニング関連は、一般客の利用や、イベント再開による需要増により、全DIが改善した。理・美容関連は安定してきている一方で、借入金返済の本格化により、資金繰りDIが大幅に悪化した。

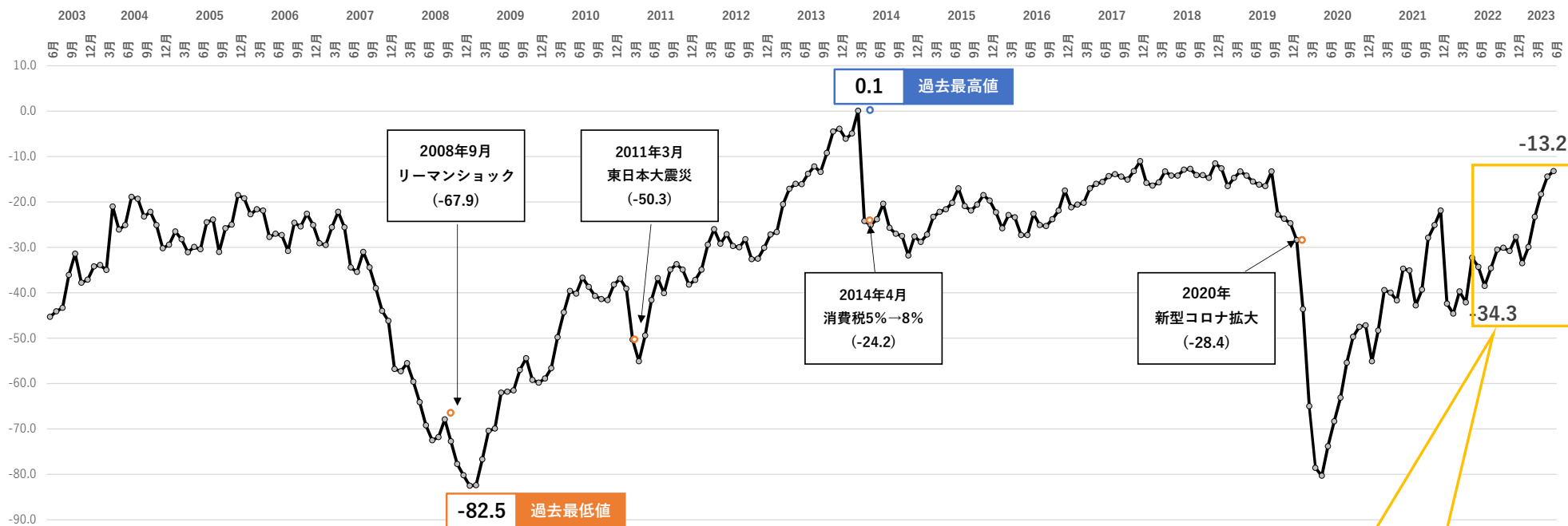
DI	5月	6月	前月比
売上額	20.9	17.6	▲3.3
採算	▲17.2	▲17.4	▲0.2
資金繰り	▲8.1	▲11.5	▲3.4
業況	2.7	1.1	▲1.6

調査概要

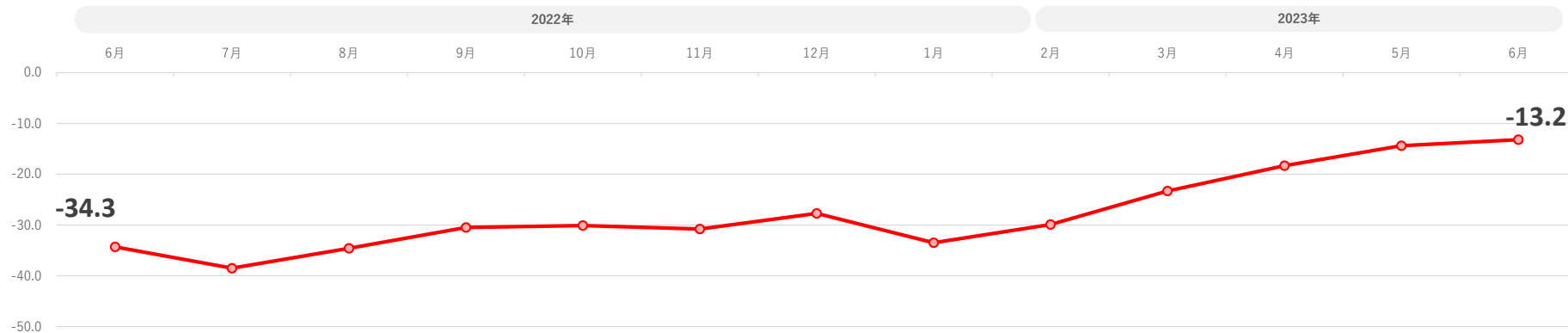
- ・調査対象: 全国約300商工会の経営指導員
- ・調査時点: 2023年6月末
- ・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



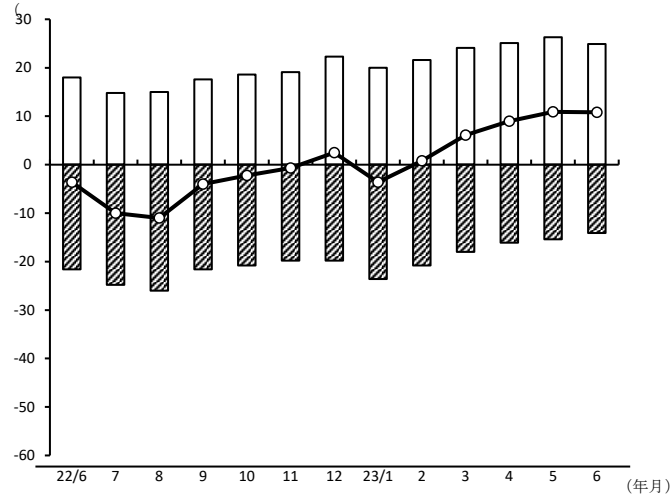
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年6月期)

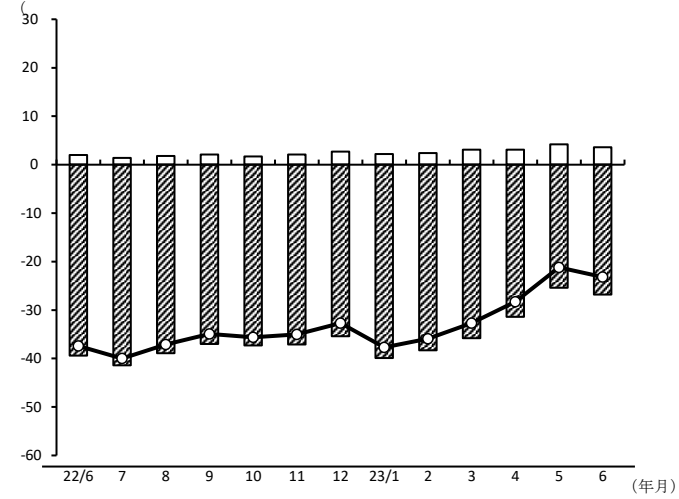
産業全体(前年同月比)

売上額



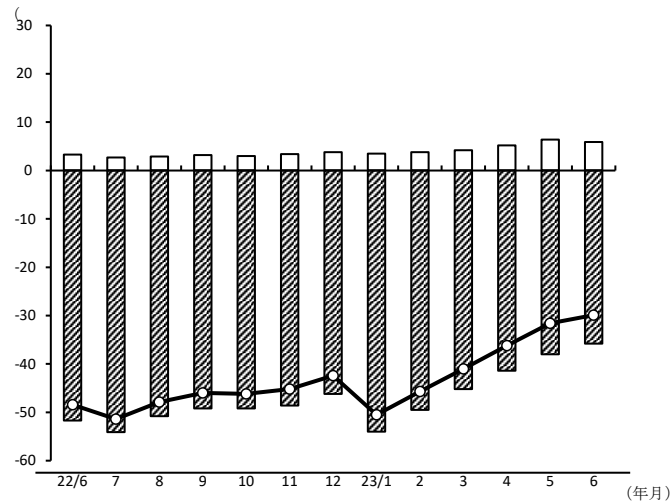
年/月	増加	減少	DI
22/6	18.0	-21.6	-3.6
7	14.8	-24.8	-10.0
8	15.0	-26.0	-11.0
9	17.6	-21.6	-4.0
10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7
12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8

資金繰り



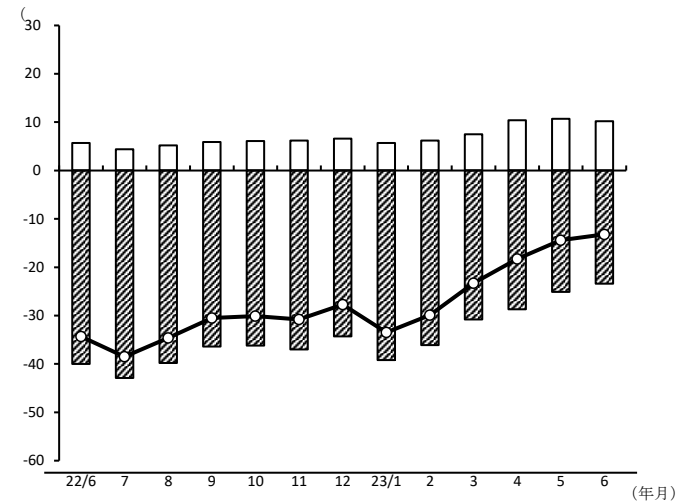
年/月	好転	悪化	DI
22/6	2.0	-39.4	-37.4
7	1.4	-41.4	-40.0
8	1.8	-38.9	-37.1
9	2.1	-37.0	-34.9
10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0
12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.3	-51.7	-48.4
7	2.7	-54.1	-51.4
8	2.9	-50.8	-47.9
9	3.2	-49.2	-46.0
10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2
12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9

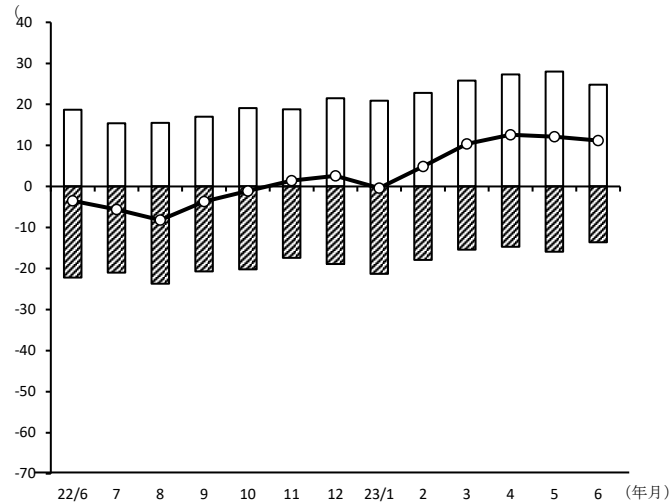
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	5.7	-40.0	-34.3
7	4.4	-42.9	-38.5
8	5.2	-39.8	-34.6
9	5.9	-36.4	-30.5
10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8
12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2

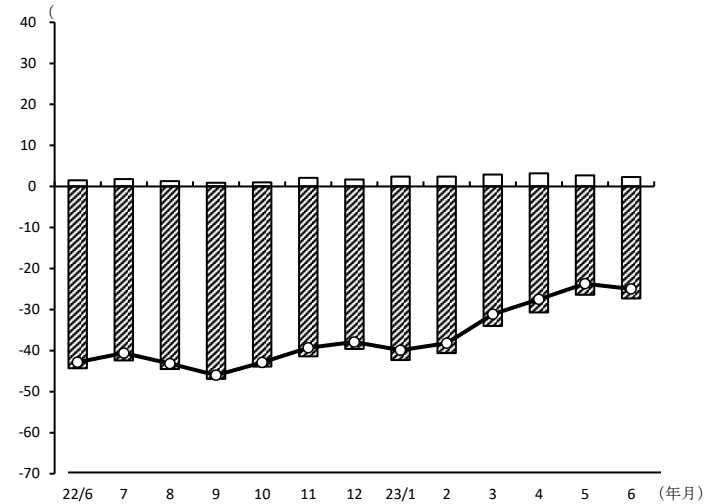
製 造 業(前年同月比)

売上額



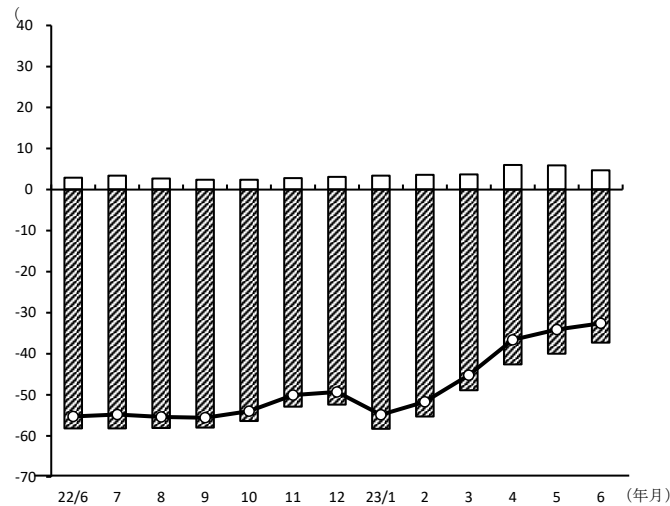
年/月	増加	減少	DI
22/6	18.7	-22.2	-3.5
7	15.4	-21.0	-5.6
8	15.5	-23.7	-8.2
9	17.0	-20.7	-3.7
10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4
12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2

資金繰り



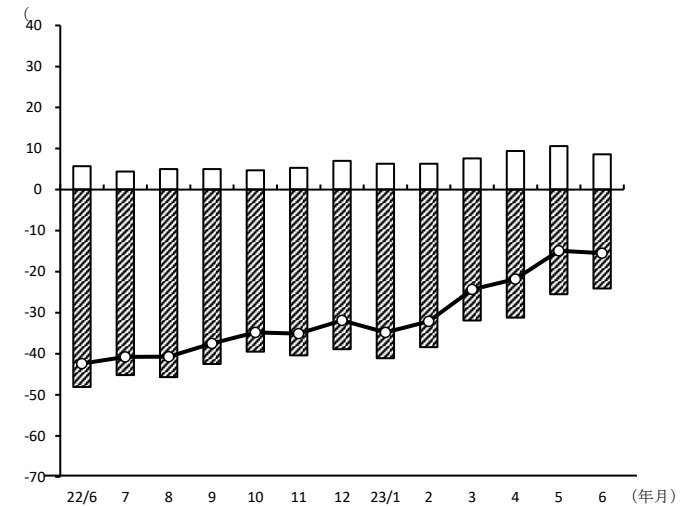
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.5	-44.3	-42.8
7	1.8	-42.4	-40.6
8	1.3	-44.5	-43.2
9	0.9	-46.9	-46.0
10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3
12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.9	-58.2	-55.3
7	3.4	-58.2	-54.8
8	2.7	-58.1	-55.4
9	2.4	-58.0	-55.6
10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1
12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6

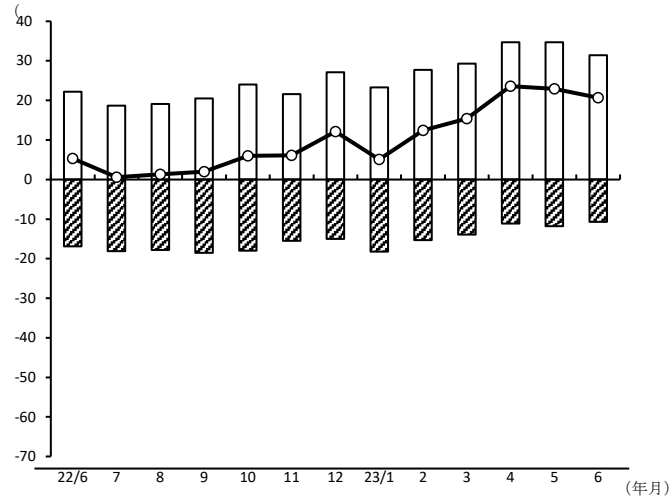
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	5.7	-48.1	-42.4
7	4.4	-45.2	-40.8
8	5.0	-45.7	-40.7
9	5.0	-42.5	-37.5
10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1
12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5

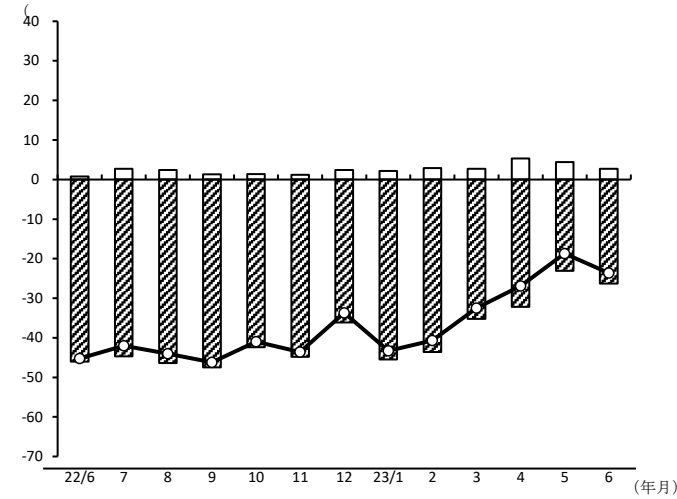
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



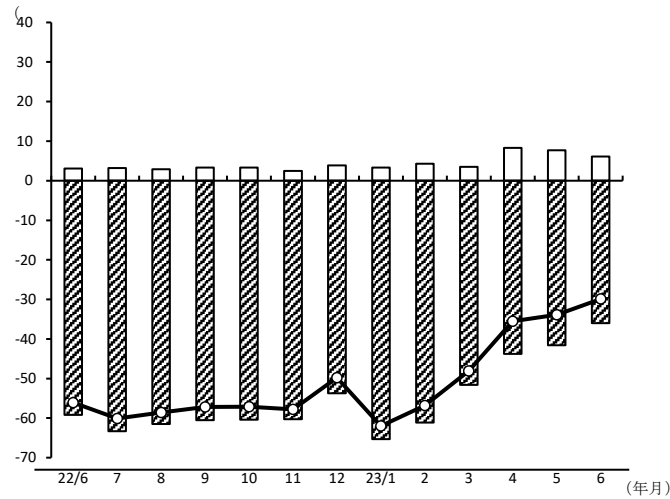
年/月	増加	減少	DI
22/6	22.2	-16.9	5.3
7	18.7	-18.1	0.6
8	19.1	-17.8	1.3
9	20.5	-18.5	2.0
10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1
12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7

資金繰り



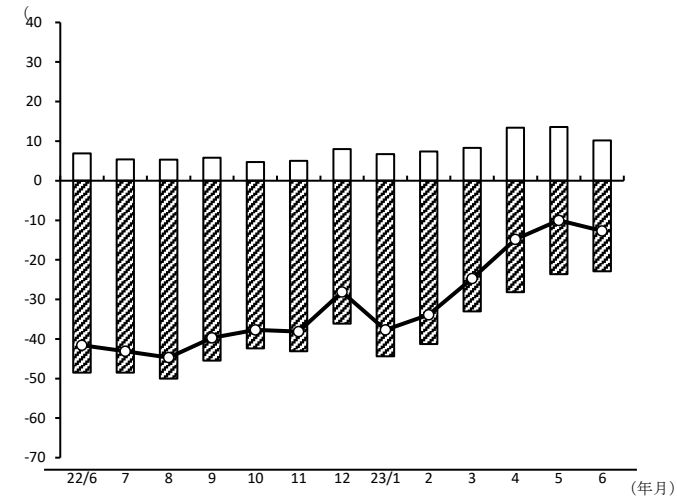
年/月	増加	減少	DI
22/6	0.8	-46.0	-45.2
7	2.7	-44.7	-42.0
8	2.4	-46.4	-44.0
9	1.3	-47.5	-46.2
10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6
12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.1	-59.2	-56.1
7	3.2	-63.3	-60.1
8	2.9	-61.5	-58.6
9	3.3	-60.5	-57.2
10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8
12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9

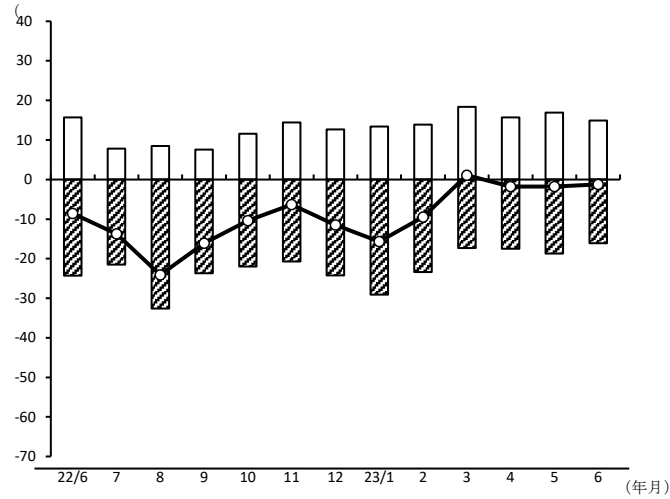
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	6.9	-48.5	-41.6
7	5.4	-48.5	-43.1
8	5.3	-50.0	-44.7
9	5.8	-45.5	-39.7
10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1
12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7

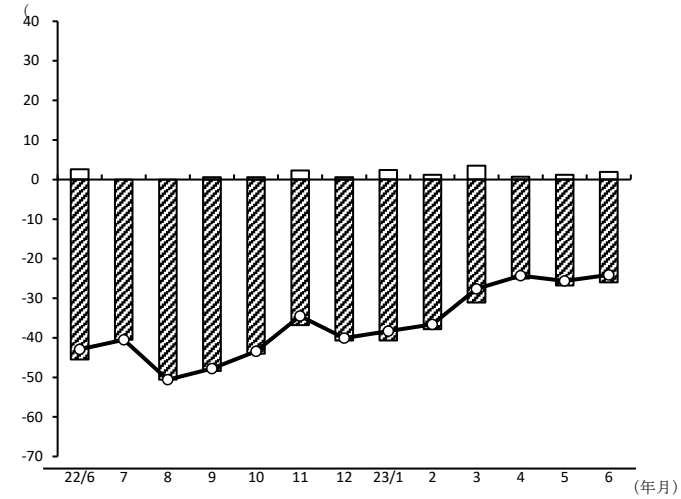
製 造 業【繊維】（前年同月比）

売上額



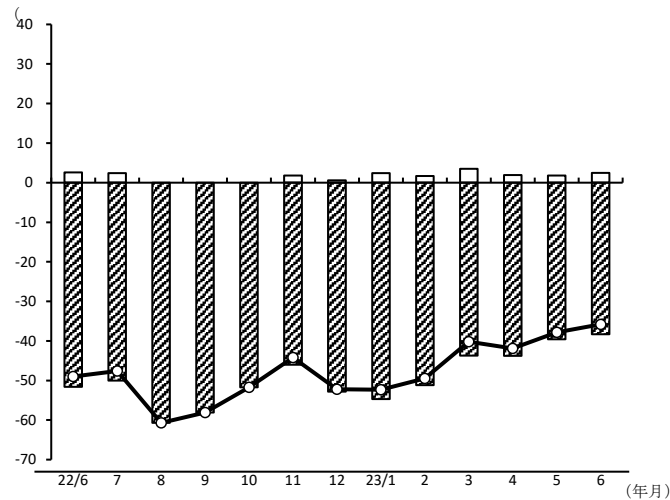
年/月	増加	減少	DI
22/6	15.7	-24.3	-8.6
7	7.8	-21.5	-13.7
8	8.5	-32.6	-24.1
9	7.6	-23.7	-16.1
10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3
12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2

資金繰り



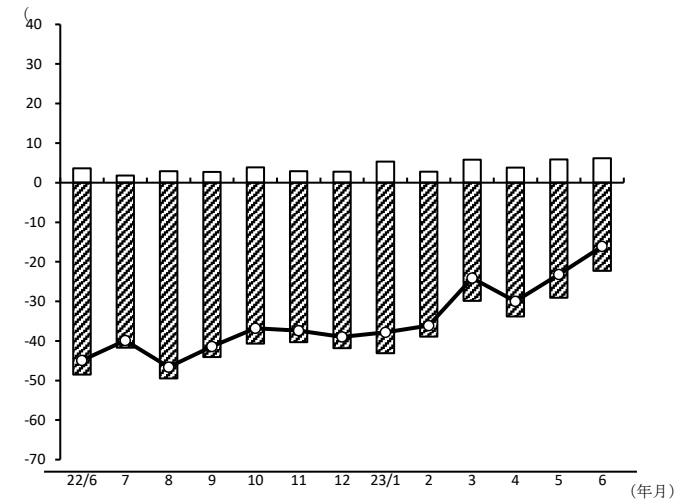
年/月	増加	減少	DI
22/6	2.6	-45.5	-42.9
7	0.0	-40.5	-40.5
8	0.0	-50.6	-50.6
9	0.6	-48.4	-47.8
10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5
12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.6	-51.6	-49.0
7	2.4	-50.0	-47.6
8	0.0	-60.7	-60.7
9	0.0	-58.1	-58.1
10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2
12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8

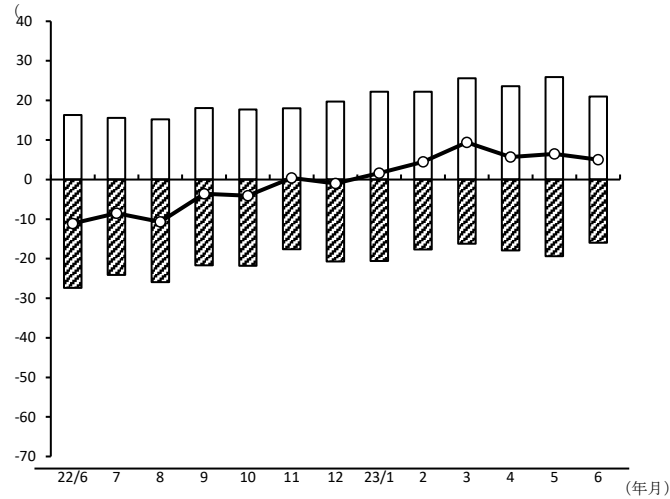
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.6	-48.5	-44.9
7	1.8	-41.7	-39.9
8	2.9	-49.5	-46.6
9	2.7	-44.1	-41.4
10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4
12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1

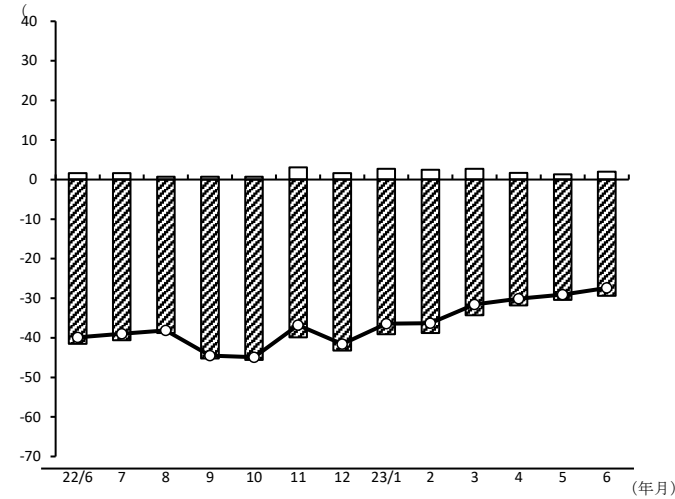
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



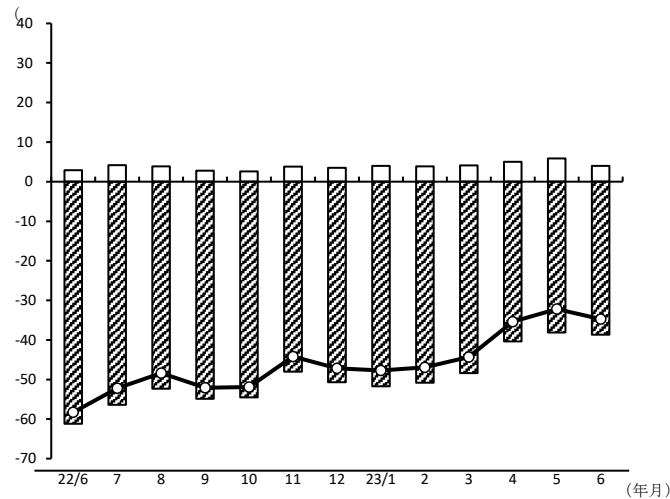
年/月	増加	減少	DI
22/6	16.3	-27.4	-11.1
7	15.6	-24.1	-8.5
8	15.2	-25.9	-10.7
9	18.1	-21.7	-3.6
10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4
12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0

資金繰り



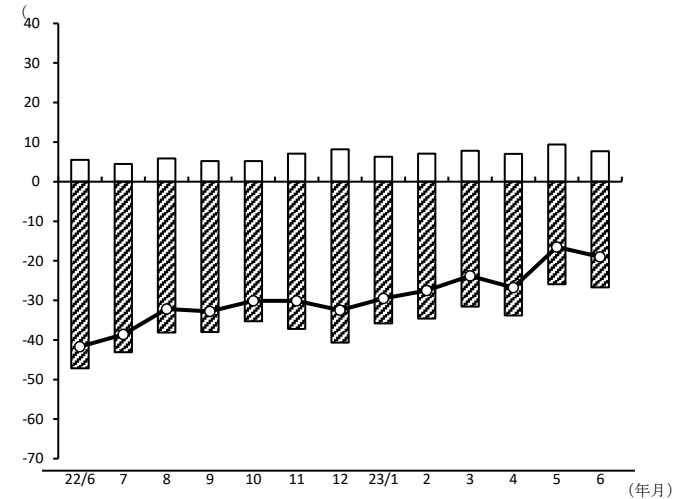
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.6	-41.5	-39.9
7	1.6	-40.6	-39.0
8	0.7	-38.8	-38.1
9	0.7	-45.2	-44.5
10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8
12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.9	-61.2	-58.3
7	4.2	-56.4	-52.2
8	3.9	-52.3	-48.4
9	2.8	-54.9	-52.1
10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2
12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7

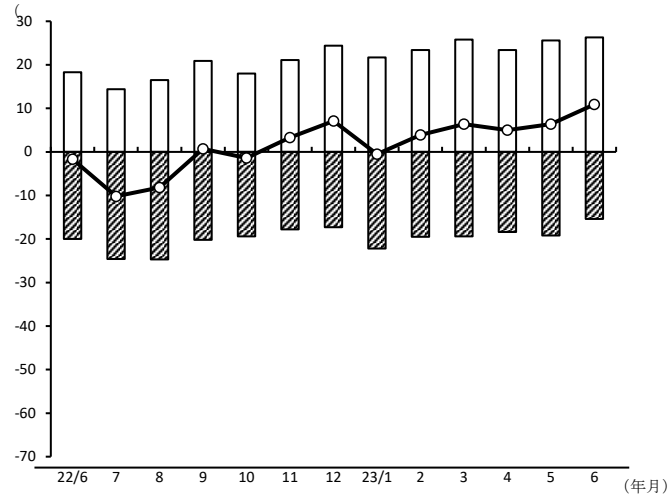
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	5.5	-47.2	-41.7
7	4.5	-43.1	-38.6
8	5.9	-38.1	-32.2
9	5.2	-38.0	-32.8
10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1
12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0

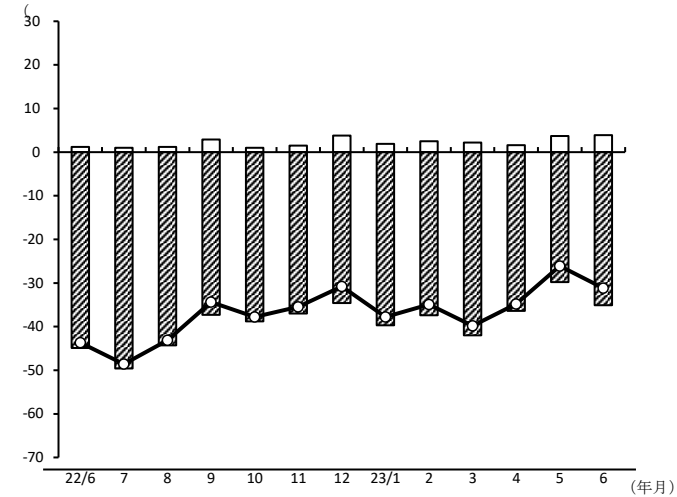
建設業(前年同月比)

売上額



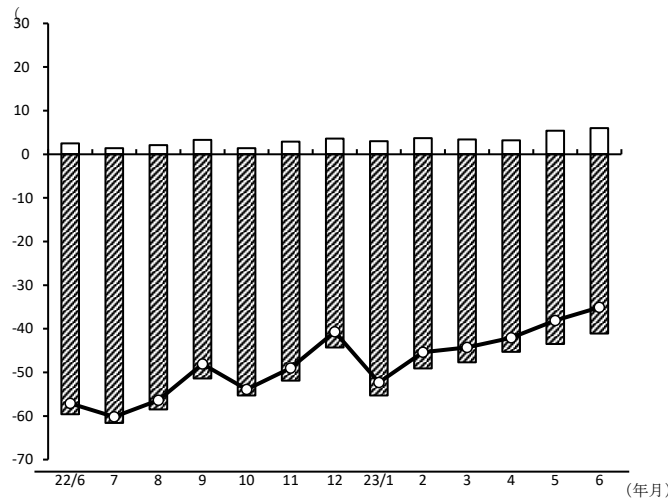
年/月	増加	減少	DI
22/6	18.3	-20.0	-1.7
7	14.4	-24.6	-10.2
8	16.5	-24.7	-8.2
9	20.9	-20.2	0.7
10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3
12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9

資金繰り



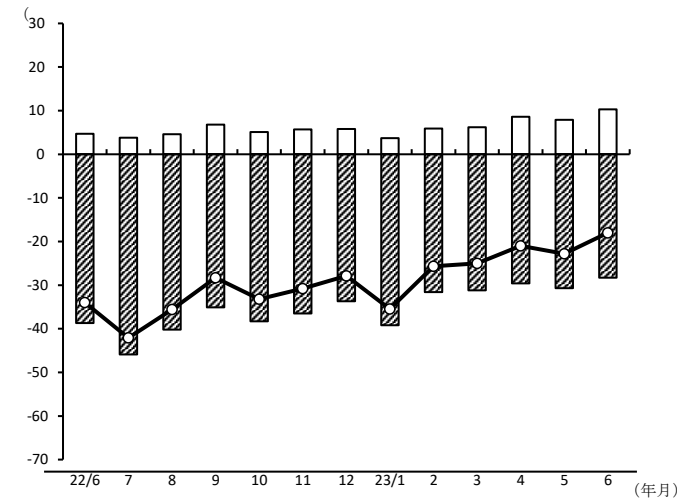
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.2	-44.9	-43.7
7	1.0	-49.6	-48.6
8	1.2	-44.3	-43.1
9	2.9	-37.3	-34.4
10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.5	-59.6	-57.1
7	1.4	-61.6	-60.2
8	2.1	-58.5	-56.4
9	3.3	-51.4	-48.1
10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0
12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1

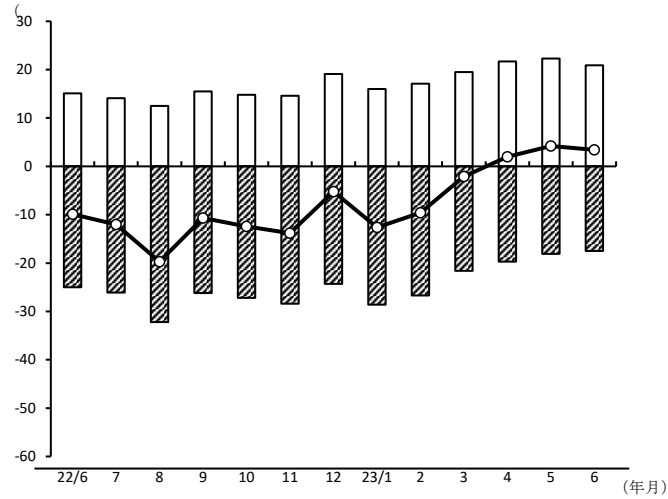
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	4.7	-38.7	-34.0
7	3.8	-45.9	-42.1
8	4.6	-40.2	-35.6
9	6.8	-35.1	-28.3
10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8
12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0

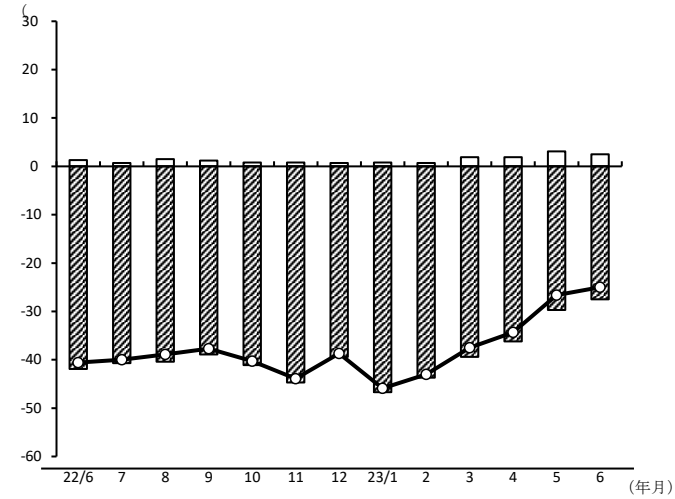
小 売 業(前年同月比)

売上額



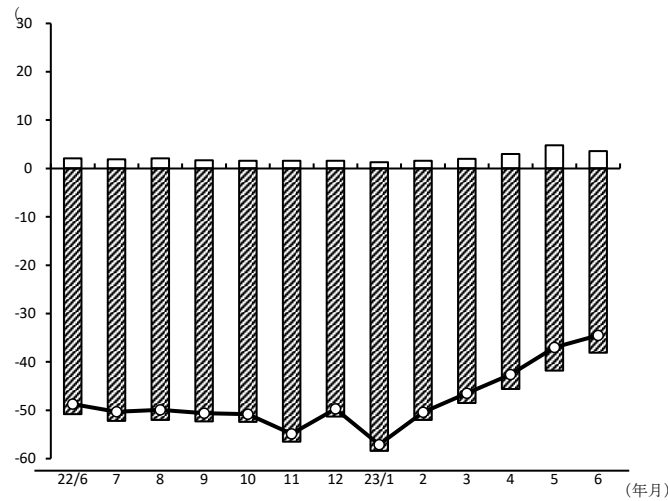
年/月	増加	減少	DI
22/6	15.1	-25.0	-9.9
7	14.1	-26.1	-12.0
8	12.5	-32.2	-19.7
9	15.5	-26.2	-10.7
10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8
12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4

資金繰り



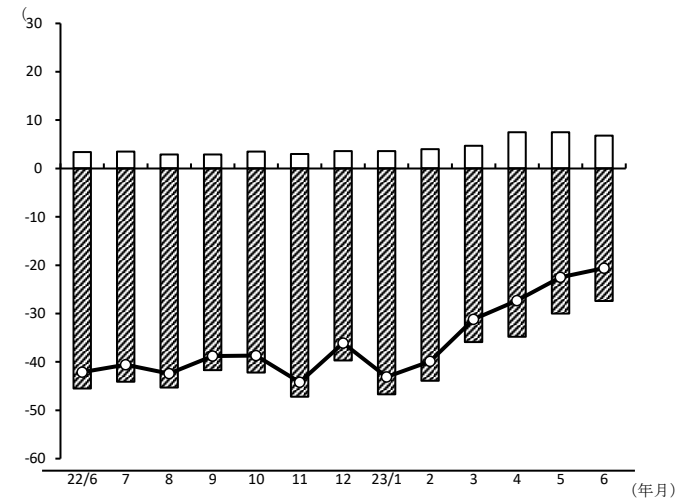
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.3	-41.9	-40.6
7	0.7	-40.7	-40.0
8	1.5	-40.4	-38.9
9	1.2	-38.9	-37.7
10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9
12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.1	-50.8	-48.7
7	1.9	-52.2	-50.3
8	2.1	-52.0	-49.9
9	1.7	-52.3	-50.6
10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9
12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5

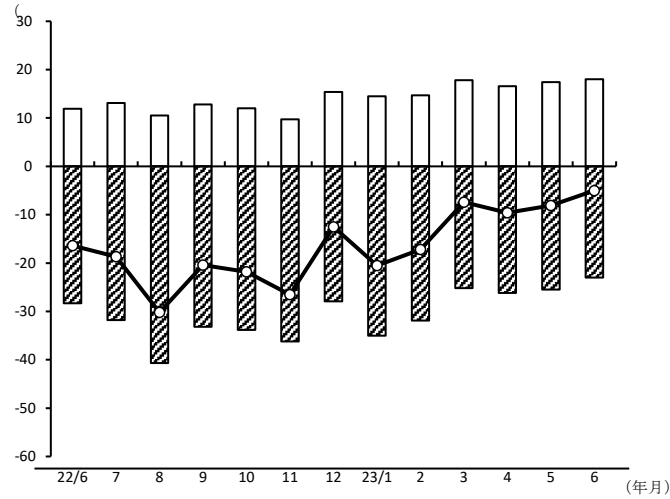
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.4	-45.5	-42.1
7	3.5	-44.1	-40.6
8	2.9	-45.3	-42.4
9	2.9	-41.7	-38.8
10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2
12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6

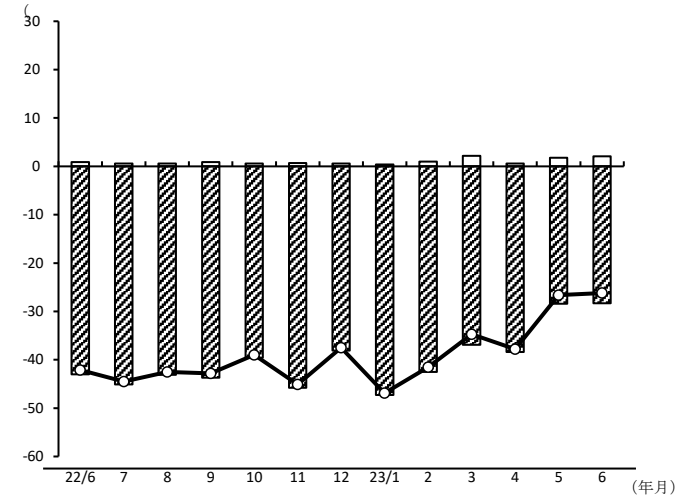
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



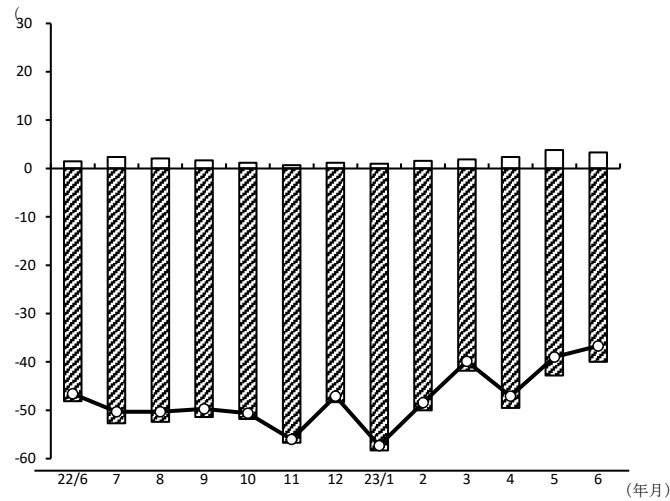
年/月	増加	減少	DI
22/6	11.9	-28.3	-16.4
7	13.1	-31.8	-18.7
8	10.5	-40.7	-30.2
9	12.8	-33.2	-20.4
10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5
12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0

資金繰り



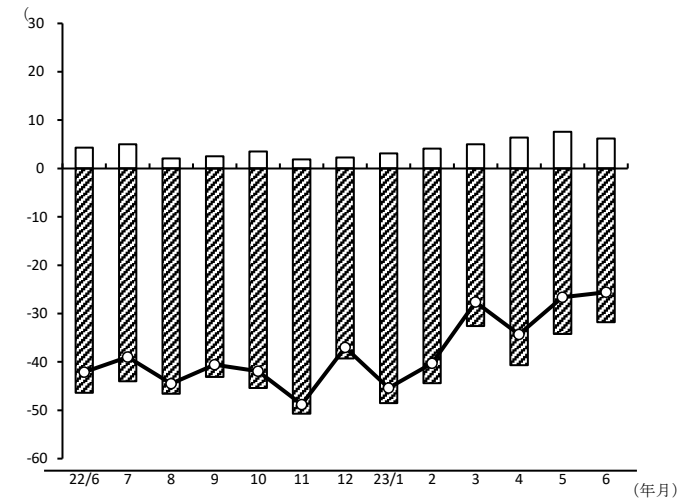
年/月	増加	減少	DI
22/6	0.9	-43.0	-42.1
7	0.6	-45.1	-44.5
8	0.6	-43.1	-42.5
9	0.9	-43.7	-42.8
10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1
12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	1.5	-48.1	-46.6
7	2.4	-52.7	-50.3
8	2.1	-52.4	-50.3
9	1.7	-51.4	-49.7
10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0
12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7

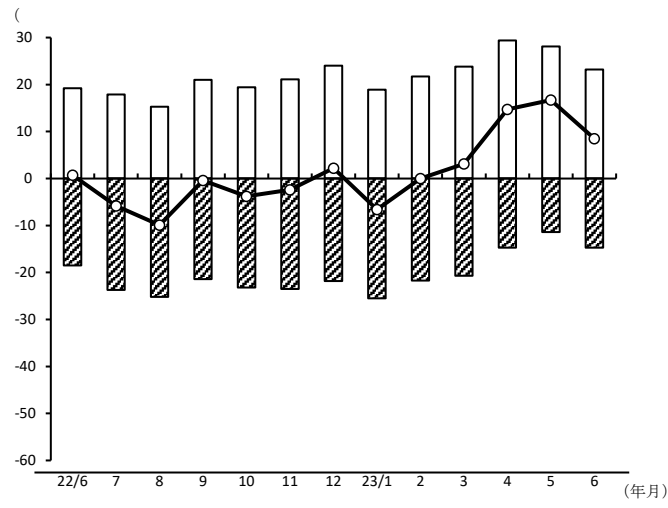
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	4.3	-46.4	-42.1
7	5.0	-44.0	-39.0
8	2.1	-46.6	-44.5
9	2.5	-43.1	-40.6
10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8
12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6

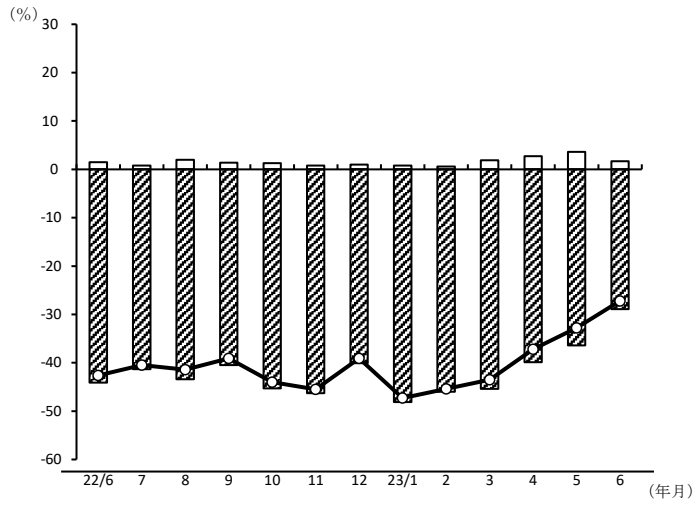
小 売 業【食料品】（前年同月比）

売上額



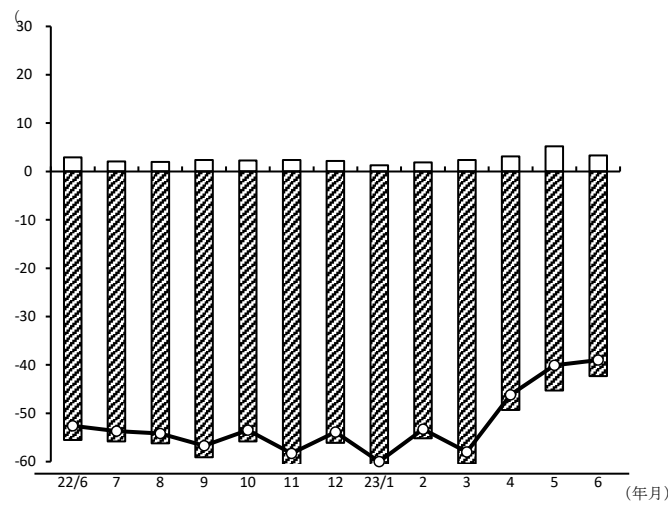
年/月	増加	減少	DI
22/6	19.2	-18.5	0.7
7	17.9	-23.7	-5.8
8	15.3	-25.2	-9.9
9	21.0	-21.4	-0.4
10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4
12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5

資金繰り



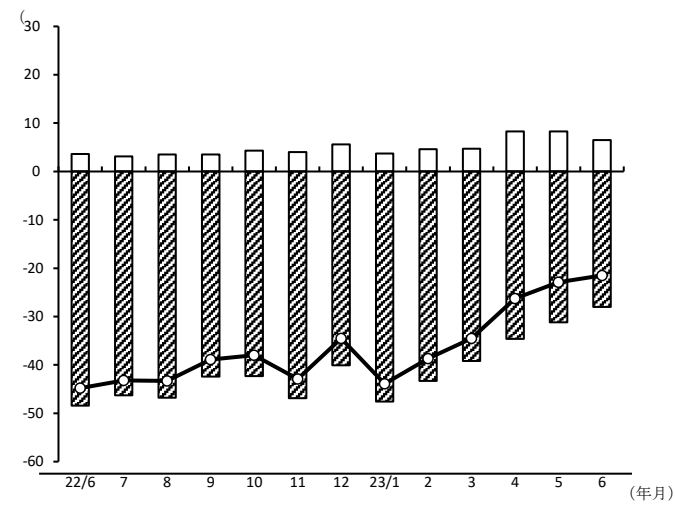
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.5	-44.1	-42.6
7	0.8	-41.3	-40.5
8	2.0	-43.4	-41.4
9	1.4	-40.5	-39.1
10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5
12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	2.9	-55.5	-52.6
7	2.1	-55.8	-53.7
8	2.0	-56.2	-54.2
9	2.4	-59.1	-56.7
10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3
12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0

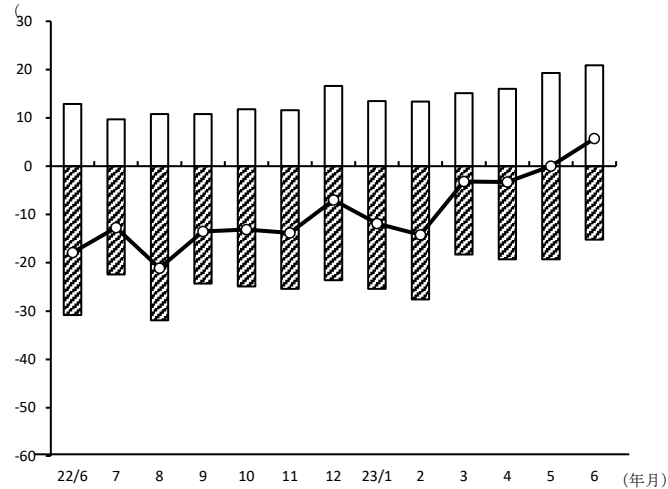
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.6	-48.4	-44.8
7	3.1	-46.3	-43.2
8	3.5	-46.8	-43.3
9	3.5	-42.4	-38.9
10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9
12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5

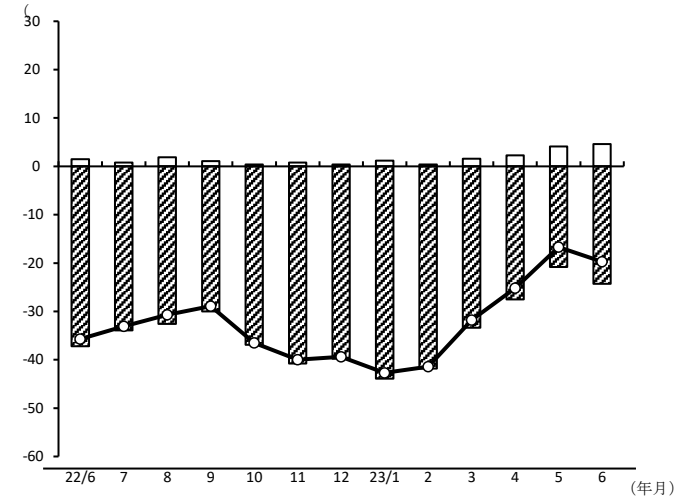
小 売 業 【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



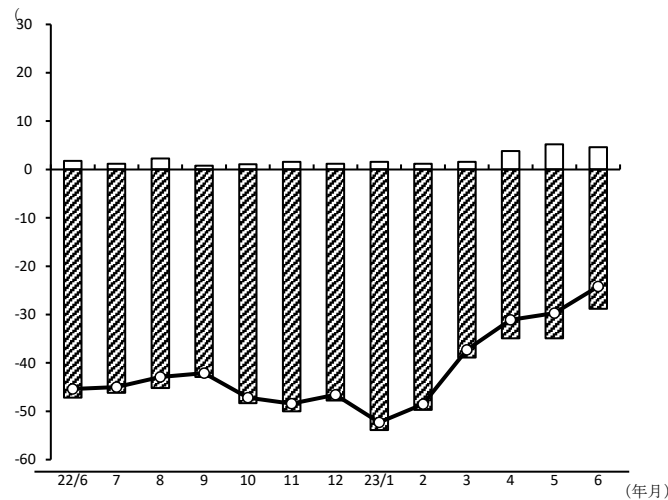
年/月	増加	減少	DI
22/6	12.9	-30.8	-17.9
7	9.7	-22.4	-12.7
8	10.8	-31.9	-21.1
9	10.8	-24.3	-13.5
10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8
12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7

資金繰り



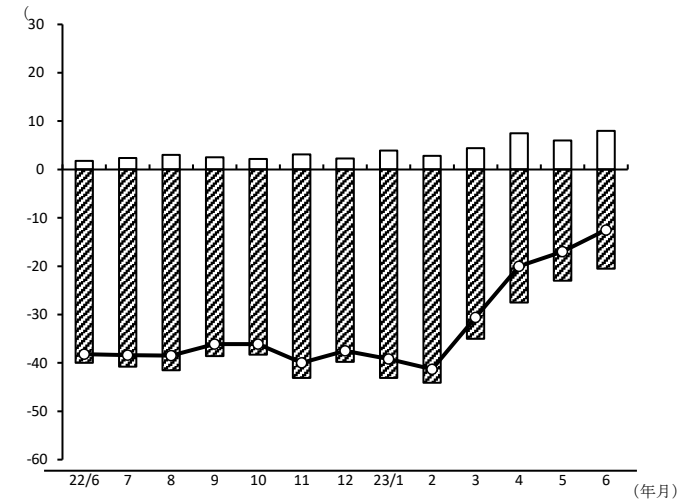
年/月	増加	減少	DI
22/6	1.5	-37.2	-35.7
7	0.8	-33.9	-33.1
8	1.9	-32.6	-30.7
9	1.1	-30.0	-28.9
10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0
12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	1.8	-47.2	-45.4
7	1.2	-46.2	-45.0
8	2.3	-45.2	-42.9
9	0.8	-42.9	-42.1
10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4
12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2

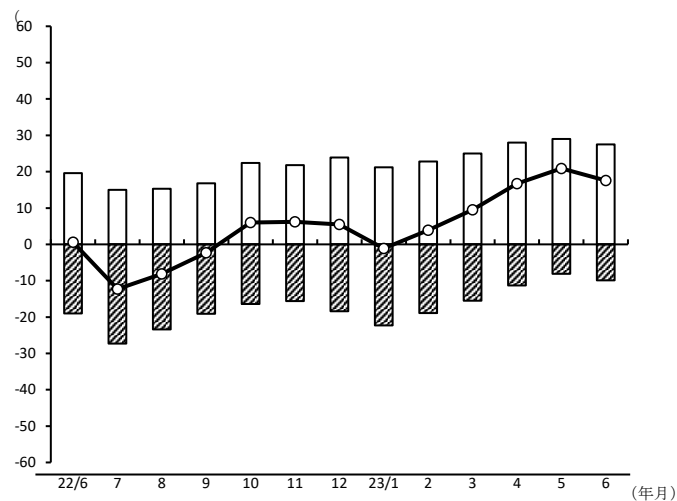
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	1.8	-40.0	-38.2
7	2.4	-40.8	-38.4
8	3.0	-41.5	-38.5
9	2.5	-38.6	-36.1
10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0
12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5

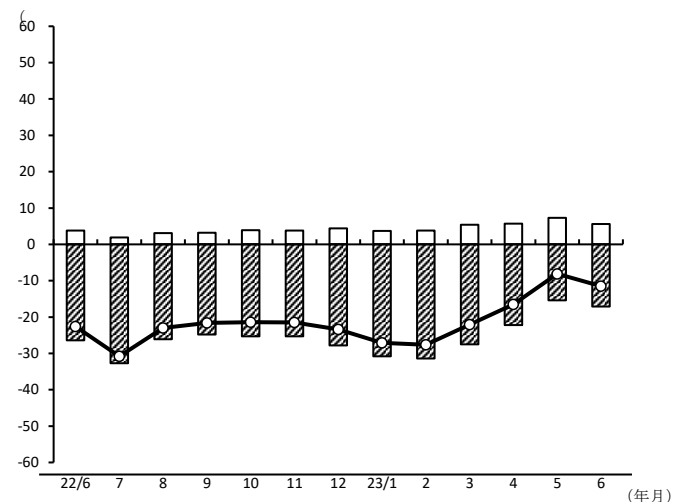
サービス業(前年同月比)

売上額



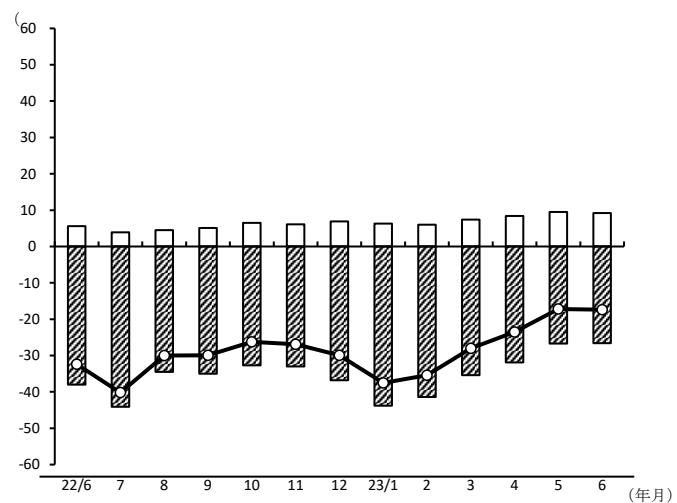
年/月	増加	減少	DI
22/6	19.6	-19.0	0.6
7	15.0	-27.3	-12.3
8	15.3	-23.4	-8.1
9	16.8	-19.1	-2.3
10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2
12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6

資金繰り



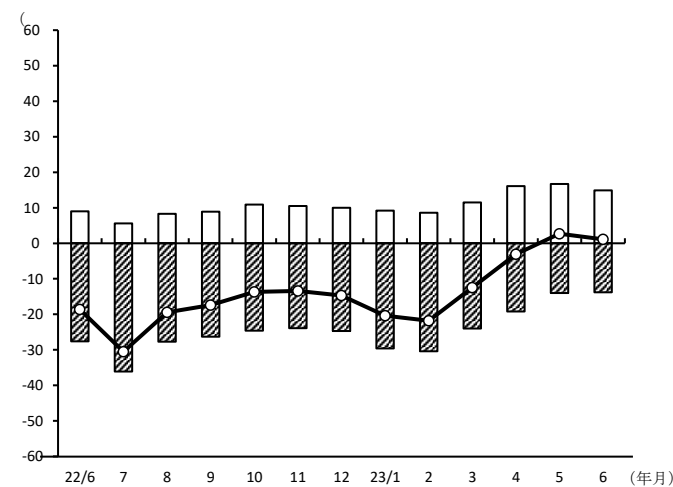
年/月	増加	減少	DI
22/6	3.8	-26.4	-22.6
7	1.9	-32.7	-30.8
8	3.1	-26.1	-23.0
9	3.2	-24.8	-21.6
10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5
12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	5.6	-38.0	-32.4
7	3.9	-44.1	-40.2
8	4.5	-34.5	-30.0
9	5.1	-35.0	-29.9
10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9
12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4

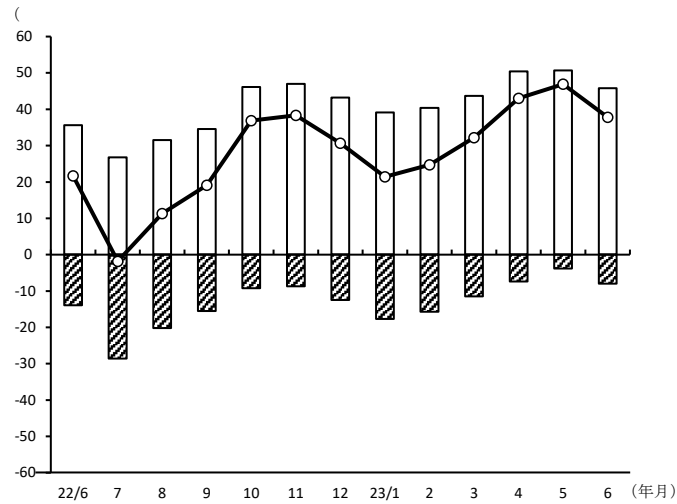
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	9.0	-27.6	-18.6
7	5.6	-36.1	-30.5
8	8.3	-27.7	-19.4
9	8.9	-26.3	-17.4
10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4
12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1

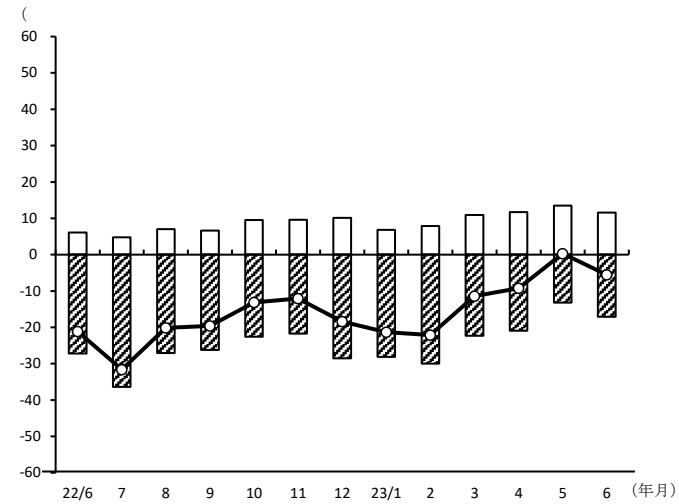
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



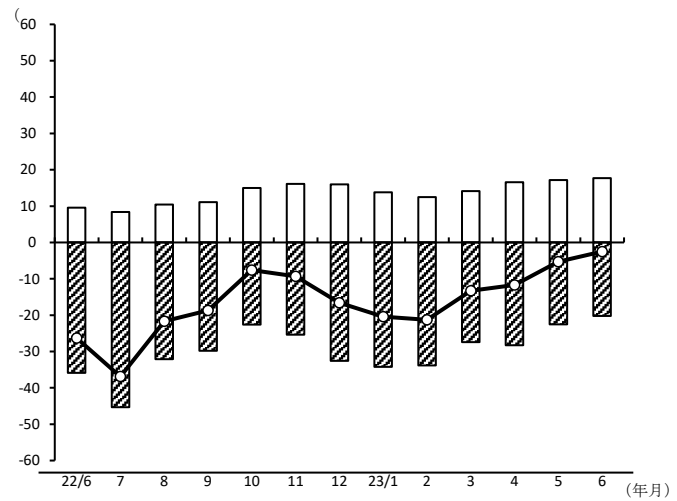
年/月	増加	減少	DI
22/6	35.6	-13.9	21.7
7	26.8	-28.6	-1.8
8	31.5	-20.2	11.3
9	34.6	-15.5	19.1
10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3
12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8

資金繰り



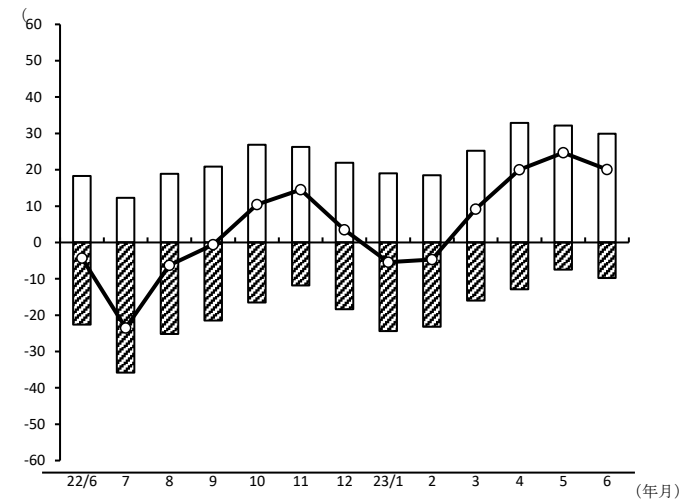
年/月	増加	減少	DI
22/6	6.1	-27.2	-21.1
7	4.8	-36.4	-31.6
8	7.0	-27.1	-20.1
9	6.6	-26.2	-19.6
10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1
12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	9.6	-35.9	-26.3
7	8.4	-45.3	-36.9
8	10.4	-32.1	-21.7
9	11.1	-29.8	-18.7
10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3
12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5

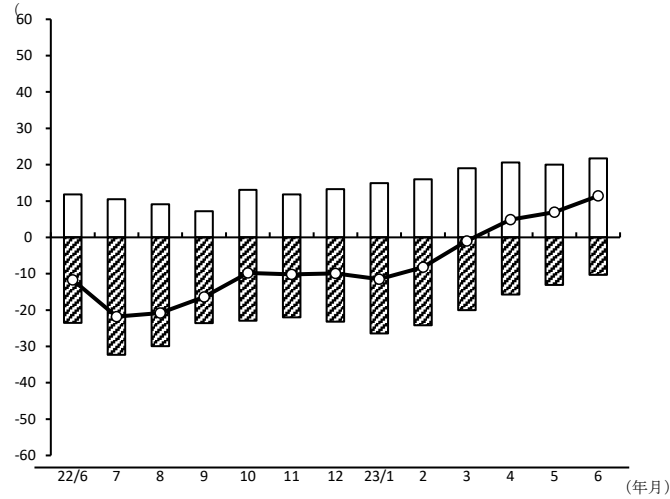
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	18.3	-22.6	-4.3
7	12.3	-35.8	-23.5
8	18.9	-25.2	-6.3
9	20.9	-21.5	-0.6
10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5
12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1

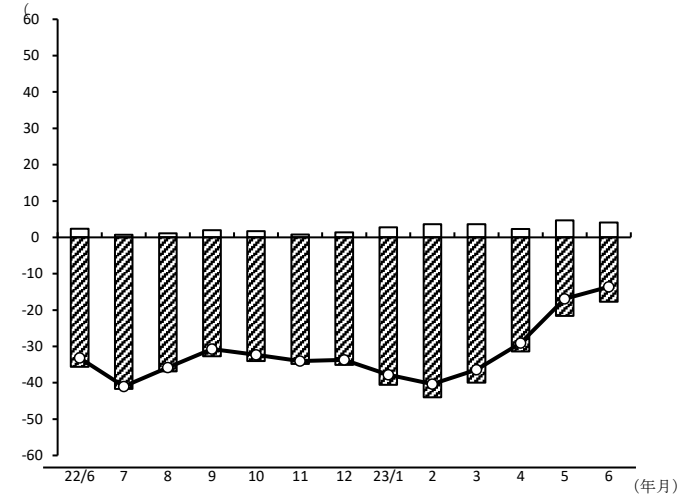
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



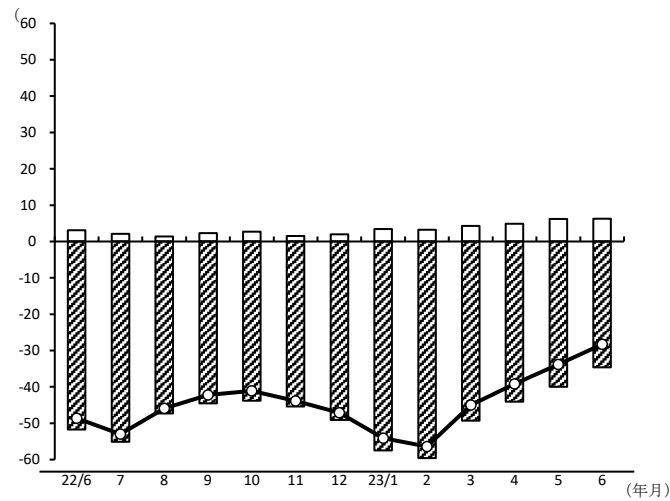
年/月	増加	減少	DI
22/6	11.8	-23.5	-11.7
7	10.5	-32.3	-21.8
8	9.1	-29.9	-20.8
9	7.2	-23.6	-16.4
10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2
12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4

資金繰り



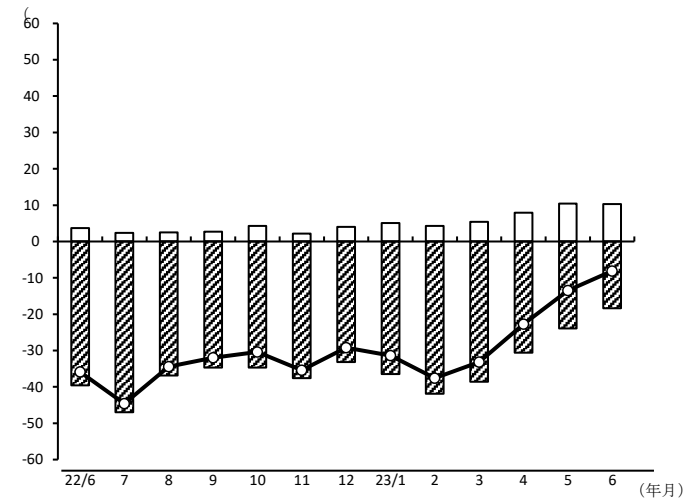
年/月	増加	減少	DI
22/6	2.4	-35.6	-33.2
7	0.7	-41.7	-41.0
8	1.1	-36.9	-35.8
9	2.0	-32.7	-30.7
10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0
12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.1	-51.7	-48.6
7	2.1	-55.1	-53.0
8	1.4	-47.3	-45.9
9	2.3	-44.5	-42.2
10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9
12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3

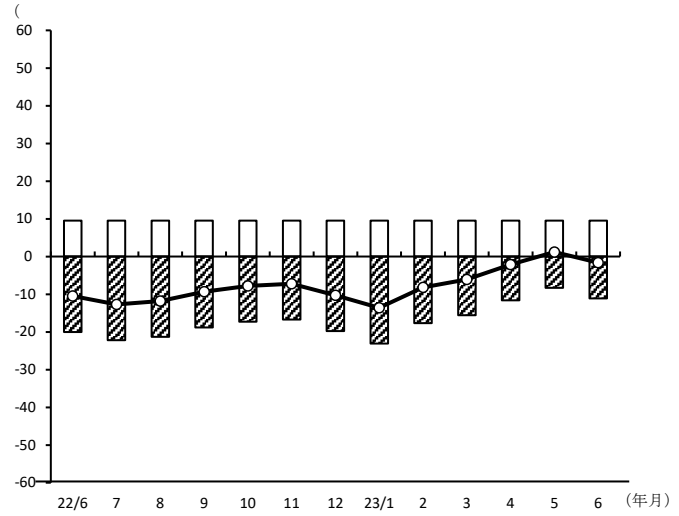
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	3.7	-39.6	-35.9
7	2.4	-47.0	-44.6
8	2.5	-36.9	-34.4
9	2.7	-34.7	-32.0
10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4
12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1

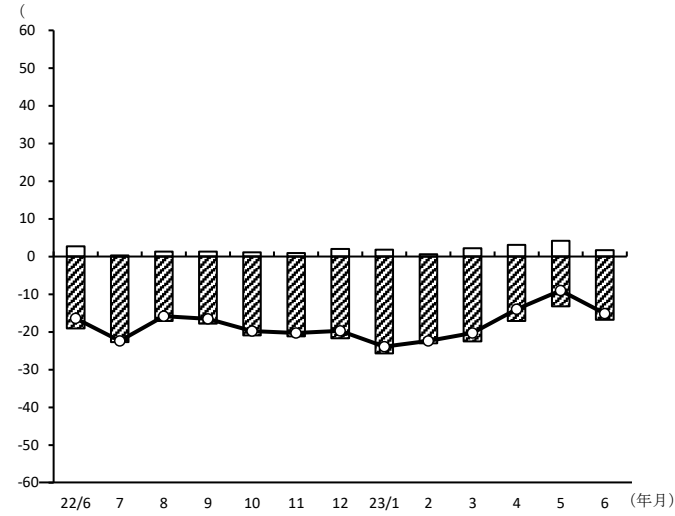
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



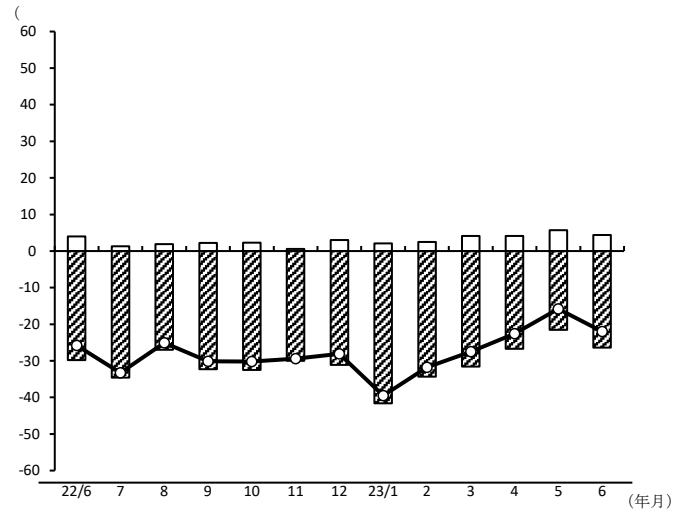
年/月	増加	減少	DI
22/6	9.5	-20.0	-10.5
7	9.5	-22.2	-12.7
8	9.5	-21.3	-11.8
9	9.5	-18.8	-9.3
10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2
12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6

資金繰り



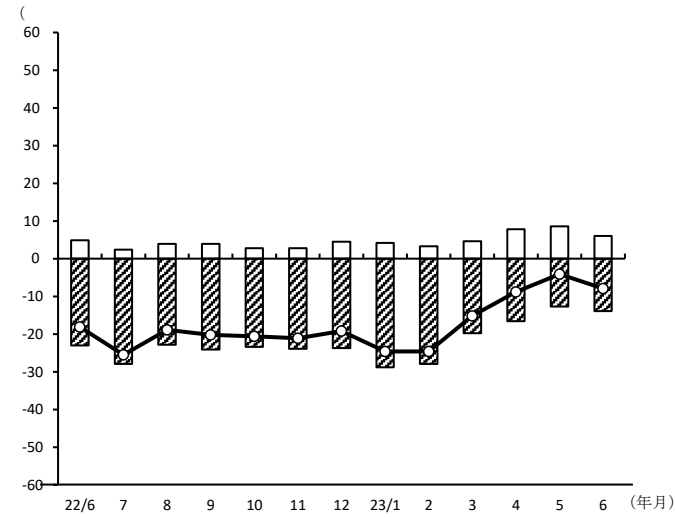
年/月	増加	減少	DI
22/6	2.7	-19.1	-16.4
7	0.3	-22.7	-22.4
8	1.3	-17.1	-15.8
9	1.3	-17.8	-16.5
10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3
12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/6	4.0	-29.8	-25.8
7	1.3	-34.6	-33.3
8	1.9	-27.0	-25.1
9	2.2	-32.3	-30.1
10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4
12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/6	4.9	-23.0	-18.1
7	2.4	-27.9	-25.5
8	3.9	-22.8	-18.9
9	3.9	-24.1	-20.2
10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1
12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9

小規模企業景気動向調査(6月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

旅行者(特にインバウンド)がコロナ収束に伴って増加しており、当地に賑わいが戻ってきている。また、コロナ禍でアウトドア関連の人气が高まったことから、それに関連した業種が新たにオープンするなど活気が出てきた。若者も当地を訪れる機会が増えており、他の業種への波及効果を期待したい。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

従前の事業に加え、新たな事業内容を始めている事業者は総じて売上が上昇している。(例)林業者であった事業者のアウトドア用薪の販売事業、倉庫業を営んでいた事業者のグランピング施設運営。

(千葉県香取市商工会)

仕入価格上昇は全ての業種に共通しているが、事業活動は活発になってきている。販路開拓や設備投資の相談も増えてきている。

(青森県今別町商工会)

地政学上の観点から原材料高騰、人材確保など厳しい課題はあるが、概ね地域で稼げる状態に回帰できている。このことに起因してコロナ特貸も含め据置終了後、返済も円滑に進んでいる。ここに来てコロナの第9波ともいえる状況にもあるが、自己責任で行動することが定着しつつある。コロナについては経営課題は解消しつつある。今後は、管内において厳しい人手不足関連解決に向け生産性向上(DX化)指導に注力していきたい。

(鹿児島県屋久島町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

全体的には、GW明けの翌月ということもあり停滞傾向にある。付帯調査でも、エネルギー価格や原材料高騰が長期にわたり継続している中で、賃上げといった問題も抱えており、企業にとっては業績が上向いていないにもかかわらず経費負担だけが増していくという悪循環となっている。特に地方の企業にとっては、非常に厳しいものとなっていることから、企業に対しての何らかの施策が必要であるとの意見が多く寄せられている。あらゆる価格高騰が長期にわたっていることから、疲弊している事業者が多く見受けられるのが現状である。

(福島県会津美里町商工会)

各業種においても価格転嫁はやや順調に実施が進んでいる状況にあると考える。しかしながら、原材料価格や人件費等の上昇推移に伴って価格転嫁をしている状況にあり、消費者ニーズ等を分析しながら、高付加価値型商品の開発等を行い、消費を刺激していく必要があると考える。

(茨城県坂東市商工会)

新型コロナウイルスによる経済への影響は徐々に薄まってきており、今後に向けては、様々なイベントなどが再開されることによって好転していくと思われる。一方で、ほぼ全ての業種において、原材料価格等の高騰や光熱費等の値上がりによる影響が続いており、今後に向けてもいかに収益の確保に繋げていけるかが課題になってくる。また、業種によっては人材不足であるに関わらず、人材の確保に繋がっていないところも見受けられる。

(千葉県栄町商工会)

多くの物やサービスの価格が上昇し、消費マインドの冷え込みが続いている。実質賃金マイナスの状態を払拭するためにも生産性の向上が重要と思われる。

(新潟県寺泊町商工会)

原材料高騰や電気料金値上げについては業種問わず影響を及ぼしている。また、コロナマル経の返済が始まってきている中で資金繰りについて不安を抱えている事業者もいる。

(福井県坂井市商工会)

ゼロゼロ融資の返済が始まり借換えの相談が出始めた。観光客はコロナ期より増加してきているが、人材がいないことから、サービスの対応が出来ない状況。雇用については募集しても人がこない。

(静岡県伊豆市商工会)

売上高だけは、業界によっては増加しているが、原料や材料代の高止まりで利益幅は減らしているところが多い。ガス等の燃料代は徐々に下がってきている。コロナ前とは異なるサービス形態、ふるさと返礼品やクラウドファンディングなどに挑戦しているところは比較定上昇傾向にある。

(京都府木津川市商工会)

以前、物価の上昇は収まることはないが、何か対抗処置を施している事業所は、売上を増加させているし、何もしていないと廃業を考える事業所も存在している。

(岐阜県笠松町商工会)

5類移行により経済活動再開され、すべての地域の祭り・イベントが開催される見通し。これにより好転する事業所も増加しているが、クロージングへ向かう事業所も増加しているため、単会として事業所への事業承継に対する意識づけを行う活動をしている。

(熊本県八代市商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食品製造業では、イベント復活で受注が伸びている。

(新潟県小出商工会)

人手不足に対応するため、機械設備やデジタル化の導入で生産性を向上させようと補助金の活用に取り組んでいるところが見られる。

(静岡県掛川みなみ商工会 大須賀)

金属部品製造、半導体、海外輸出向け、受注安定的。

(長野県長野市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、前年に比べ飲食業観光業からの発注数は増加している。小売業への売上は横ばいであるが価格転嫁を行っているため数量は減少している。商品単価が上昇したことで買い控えの傾向があると思われる。消費者の購入の仕方に変化が出てきた可能性もある。繊維工業関連の事業者は、アフターコロナを見据えた被服需要が取引メーカーはほぼ頭打ちとなり、現在の仕事量は前年同期と比べ横ばいだが、今後は需要が低くなる見込み。新たな販路開拓を検討。機械金属製造関連の事業者は、取引先が週末3連休とする連絡があり、受注減少が予測される。他の取引先は上向き傾向にある。

(秋田県かづの商工会)

従業員の高齢化による生産性低下が懸念されており、若い年齢の従業員を雇おうと求人を出しても応募がないなどこの先に不安を感じている。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

食料品製造業においては、食料品卸小売業の販売価格上昇に伴い、売上高は上昇傾向にある。しかしながら、原材料価格も伴って上昇しているため、採算性は不変である。消費者の購入価格上昇に伴い節約志向の影響が今後の懸念材料である。機械金属製造業においては、受注量は増加傾向にあるが、原材料価格、エネルギー価格、賃金上昇の影響から、順次価格転嫁を行っている状況である。また、エネルギー価格上昇に伴い、省エネルギー設備の導入を計画する企業もある。

(茨城県坂東市商工会)

食料品は安定的に需要回復している。機械金属製造業は、自動車関連は好調だが、その他は全般的に減少傾向にあり、取引先により大きな差がある。

(富山県立山舟橋商工会)

食料品製造業は厳しい返答だった。原材料価格上昇がひどすぎて価格転嫁が間に合わない、年に数回も取引先に価格上昇を言い出せない、とのことで採算が悪化している。

(石川県山中商工会)

食料品関連は、コロナの5類移行や値上げ実施により売上は増加。しかし、小麦・砂糖・バターや包材の高騰が続いており採算は悪化。今年は祭などのイベントが復活する為、売上増加に期待している。繊維工業は、受注は安定しているが、材料費高騰や人件費上昇により利益を圧迫している。価格転嫁が出来ておらず元請へ工賃単価アップ交渉を行っている事業者もあり。在庫を持たない事業者が増えており、1回の受注ロット数が減少している事業者も多い。機械金属製造業は、前年同月比では材料費3割増程度だが、直近比較では落ち着いた感がある。生産調整などの影響により業界全体は最悪。先1年低調を見越した資金繰りを行っている。

(鳥取県鳥取市東商工会)

材料の納期が安定してきている。ただ、仕入価格は上昇している。また、燃料代なども高いため節約を心掛けている。求人を募集しても申し込みは少なく、従業員の確保が難しい。

(岡山県瀬戸内市商工会)

管内は食品製造業が多いが需要が多く供給面もでの対応が逼迫しつつある。原材料の高騰、人手不足の2点は、規模拡大を図るに当たってのマイナス要因となっており今以上の売上拡大が厳しいため生産性の高い設備導入を検討する事業者、OEM化を図る事業者もある。

(鹿児島県屋久島町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

一部小規模な建設業者においては、インボイス制度導入による負担増を懸念している状況もあるが、価格転嫁が進んでおり、売上や収支は上昇している。

(千葉県香取市商工会)

仕事の引き合いがあってもすぐに対応できないことが多く、人手不足の状態が続いている。仕入単価が上昇しているが一部は価格転嫁しており、他の業種に比べると一定の利益は確保できている。

(新潟県妙高高原商工会)

建築業者は、木材価格も落ち着きを取り戻し、若い世帯の住宅着工件数が増加していることから元請け、下請け業者も収益環境は改善している。

(福岡県上毛町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

コロナの緩和により事業も活発になりつつあるが、原材料費が高騰に加え、慢性的な人手不足と高齢従業員が多く、工期遅れ等が生じるなど影響も出ている。

(青森県青森市浪岡商工会)

公共工事などの受注が増加している中で、資材高騰による競合との価格競争が生じている。また、人手不足による納期の遅れが懸念されている。

(秋田県白神八峰商工会)

建設業全体では工事受注は増加傾向であるが、小規模事業者ベースとすると、売上はやや増加にとどまっている。原因としては人手不足により工期が長期化するなか次の受注がくる中で、受けたくても受けられないという状況が発生し、機会損失が起きている。

(茨城県坂東市商工会)

原材料費高騰に加え、人員不足や働き方改革による労働時間の制約も厳しくなり受注量を制限せざるを得ない状況が危惧される。

(埼玉県戸田市商工会)

コロナ禍で借入を行った分の返済が始まり、資金繰りが厳しくなっている。

(埼玉県白岡市商工会)

住宅関連の事業者は、インボイス対応と非対応で明暗が分かれており、受注格差が出始めている。

(長野県戸倉上山田商工会)

原材料等のコスト高を受注価格に転嫁できず収益を圧迫されている事業者が多く、業績が二極化している。木造建築の受注工事の規模が小型化、リフォーム工事を中心となっており、職人が不足し工期が長期化する傾向にある。

(静岡県大井川商工会)

受注数など好転しつつある。一方で、コロナによる影響が和らいだタイミングで一気に受注が増えた影響で、反動が来ており、安定していない。

(岡山県岡山北商工会)

リフォーム需要や行動制限の緩和により業況は悪くない一方で、資材価格の高騰により売上ほどの利益の伸びは見込めていない。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

一般住宅の建設資材を扱う事業者・木材を扱う事業者については、ウクライナ情勢の影響により原材料費の高騰や原油高による収益性の悪化が見受けられる。一部の建設業者は、置かれている環境を冷静に把握するとともに自社の経営を見直し、内部体制整備を実施することにより生産性向上に向け自社の強みを生かした取り組みを開始している。また、人手不足を解消するために新たに設備導入を行い労働生産性向上につながる取り組みを開始し始めた企業も出てきた。

(佐賀県佐賀市南商工会)

以前は原材料が入ってこなかったが、現在は原材料の確保はできている。原材料の価格高騰はかなり資金繰りを圧迫している。公共工事の発注が鈍い。

(鹿児島県日置市商工会 日吉支所)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

仕入単価は段階的に上がっており、それに伴い売値も上げざる負えない状況となっている。6月については資金繰りも安定しており、業界の業況も好転している様に感じる。

(山梨県甲州市商工会)

先月同様、コロナが第5類に移行したことにより人流が増え、来店客数は増えている。家電関係では光熱費等の上昇により、省エネ型の商品がよく売れている。

(静岡県清水町商工会)

観光客の増加により、土産等の需要で衣類の小売業伸びている。また食料品小売業についても、観光客の増加及び地域イベント等の増加により売上が伸びている。

(鹿児島県あまみ商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

エネルギー、原材料価格の高騰に加え、従業員の賃金も今後定期的に昇給する流れにある中、コスト上昇分を価格転嫁できていない。4月に一度上げてしまった為、今後も頻繁に上げるわけにもいかない状況にある。

(青森県野辺地町商工会)

食料品小売業は、売価が上がった分、買い上げ点数が減少し、売上は不変。仕入単価の高騰により、利幅確保できる程度の価格転嫁ができていない商品の方が多いが、商品によっては単価アップにより利益率を高くした商品もあるため、採算は不変。家電販売は、昨年までのコロナ対策にかかるエアコンの入替に関する補助金等がなくなったことで、需要前倒しの反動で、売上減少。卸値価格上昇に伴い、販売単価も値上げしているため採算は不変。

(山形県南陽市商工会)

食料品小売業では、製造メーカーの価格改定に合わせて販売価格の改定を行っているが、消費者の動向として必要最低限の購入に留めている傾向がみられ売上増加につながっていない。

(埼玉県東松山市商工会)

物価高騰の高止まりに事業者が慣れてきた印象である。しかし、10月以降の電気料金の上昇が予定されていることが懸念される。

(富山県南砺市商工会)

近隣に大型商業施設もあることから、将来的な事業に展望も持たず、事業承継は行わず、廃業を決めた。
(食料品小売業)

(岐阜県本巣市商工会)

衣料品小売業では、コロナが落ち着き始め、旅行やお出かけの機会が増え、それに伴い売り上げも増加傾向にある。中古車については動きが鈍く売り上げは減少傾向にある。

(兵庫県丹波市商工会)

・気温上昇により夏物衣類の動きが活発。物価高騰と叫ばれて久しく、値上がりに対する顧客の声は少ない。・仕入れ値の高騰は続いているが、物価高騰に社会全体が慣れ始めており、値上げは仕方ないとの認識が消費者にも芽生えている。・売上は維持していると思われるが、仕入れ価格の値上げ、また電気代の値上げの影響により、利益減少傾向が見受けられる。

(鳥取県北栄町商工会)

全体的にコロナの影響は減少し、特に食料品小売業は回復傾向にある。しかし、衣料品小売業は、この3年間であまり外出しない習慣がついてしまい、業績は伸び悩んでいる。耐久消費財は、空気清浄機や空気清浄機能付きエアコンが好調である。

(愛媛県上島町商工会)

仕入単価が増加して売上は減っているものの原価率を下げることで例年と同程度の利益を確保している事業者が複数あった。耐久消費財業者については補聴器やメガネ等の日常で必須のものは値上げしても売れているが、ぜいたく品に分類されるような価格の高い商品(高級時計等)は売れなくなっているとのこと。

(宮崎県新富町商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

旅館・宿泊所関連の事業者は、来館者数は、コロナ禍、昨年同月に比べ倍の人数に増加した。2019年比でも9割程度まで改善している。洗濯関連の事業者は、コロナが落ち着き、コロナ前の生活に戻ってきている感じがある。クリーニングの依頼が増えている。理美容関連の事業者は、前月に引き続き業況の回復に期待がもてる。

(秋田県かづの商工会)

理美容業やエステサロンは新規出店も多い。販促活動も各種SNSを活用して幅広く実施している。

(千葉県香取市商工会)

先月に引き続き、工事業者による長期宿泊があり売上は好調、物価高騰により仕入単価及び経費は、増加している。ただ地域性もあり、宿泊料金の値上げは行ってない状況。人員を急遽確保する必要があるため、業務が常に困難であるが、常時人員を採用するところまでは見通しを立てることはできていない。

(熊本県八代市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館…新型コロナウイルスが第5類に移行したことや春の旅行シーズンの季節でもあるため想定よりも宿泊客が増加。全国旅行支援の終了が間もなく予定され駆け込み需要の影響も考えられる。また、団体客の利用も少しずつ増えているが、人手不足は解消されないまま続いており対応に苦慮。洗濯…仕入単価は昨年と比べてかなり上昇。今月の電気料も単価が上がるため、利益の圧迫が懸念。電気料や仕入単価の値上がり状況を踏まえ、価格転嫁を行う予定。周辺の同業他社が廃業した影響からか新規顧客も増えている。理・美容…光熱費等の諸経費の増加が大きいいため、採算が取りづらい状況にあるが、利用者数については、前年同月に比べ増加傾向にある。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

洗濯業について、祭りごとの復活により、各種衣装のクリーニング需要が回復している。資材高騰による利益率減少があるため、今後を見据えて再度料金転嫁を検討しなければいけない状況である。

(新潟県畑野商工会)

理美容業において、仕入価格等の上昇に伴い1年前に価格改定している。さらなる物価上昇により経費が増加しているものの、客離れが不安で価格転嫁に踏み切れていない。

(富山県富山市北商工会)

旅館は「仕入・光熱費の高騰」「石川県能登半島地震の風評被害」「旅行支援の終了」でたいへんに厳しい状況。

(石川県山中商工会)

理美容業は通常のカットのみでは、集客が難しくなっており、エステなど新たなサービスを付けることにより、他社との差別化及び顧客満足度の向上を図っている傾向にある。

(岐阜県笠松町商工会)

旅館は、コロナの5類移行や全国旅行支援を背景に人流は活性化。売上がコロナ禍前を上回る水準を維持する事業者もみられる。一方、借入金返済、材料費や光熱費の高騰によって経営を圧迫し、資金繰りに苦慮する声もあり。洗濯業は、寝具用品の洗濯需要が最も多くなる時期で、売上額は増。昨年と比較しても好転。しかし、燃料高騰の影響や人件費増により、下請・外注先(大型寝具対応可の事業者)が単価を2割程度上げてきたため、採算は変動なし。理美容に関しては、顧客の来店頻度はコロナ前にほぼ戻った。梅雨対策での来店、夏に向けてのイメチェン等での来店が多い。顧客獲得に向け、情報発信の強化や新規事業を検討している事業者が増えてきた

(鳥取県鳥取市東商工会)

コロナウイルス感染症の影響が多少落ち着きを見せており飲食店を中心に来店客が戻りつつある。地域の会合等が再開され仕出し等提供者も従業に戻りつつある。理美容は、地域のお客様が多いため売上は例年通りだが材料費が多少高騰しており収益性が若干悪化している。管内の旅館業については、競合店が少なくそれぞれが決まったお客様をもっており、出張や学校の大会等で団体客を中心に利用してもらっていたが同感染症の影響により大会が中止となり利用客減少・売上減少を招いている。来年当県で開催される国スポに向けて新たなサービスを計画していたが資材が高騰しておりサービス開始できなかった旅館もある。

(佐賀県佐賀市南商工会)